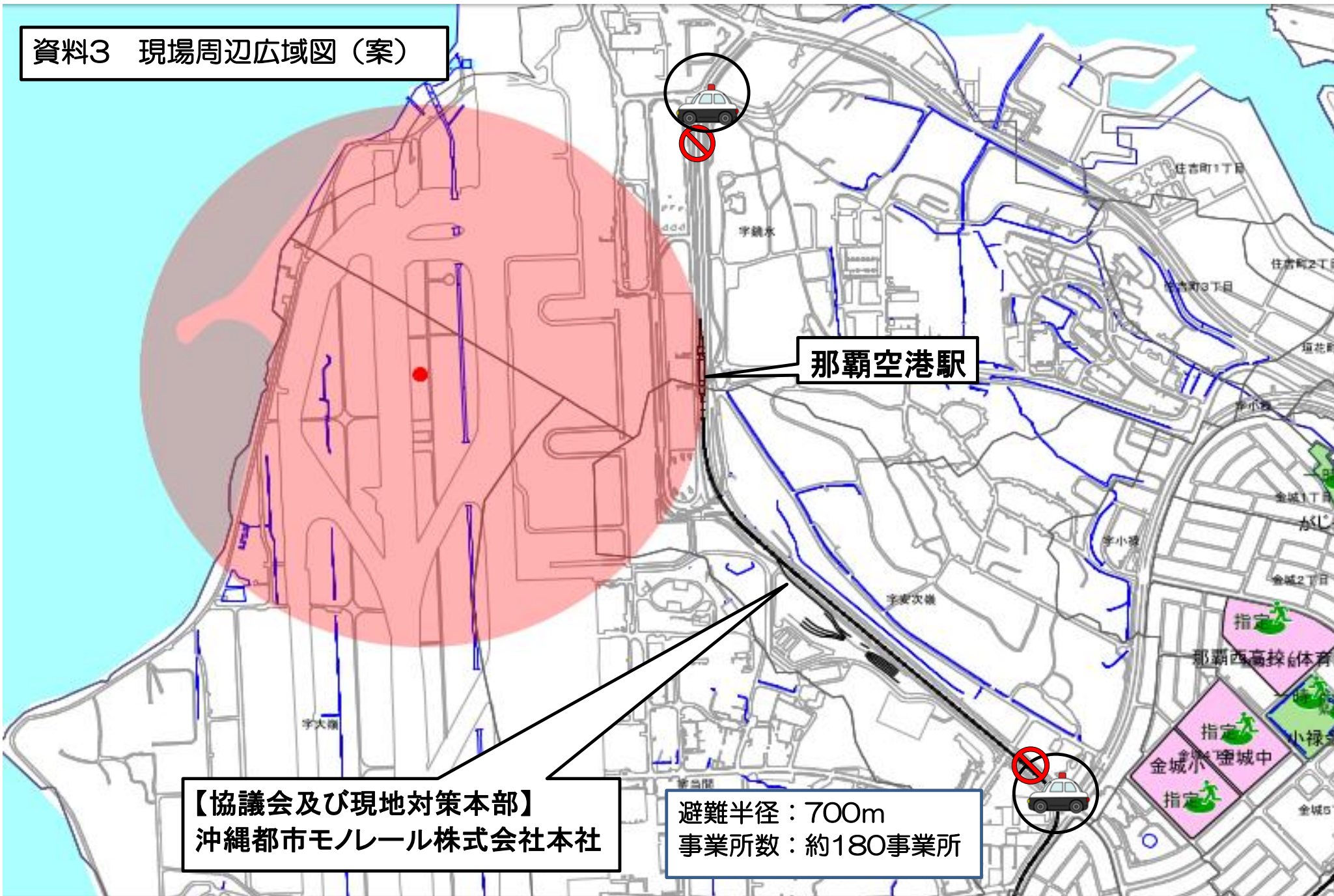


那覇空港第一滑走路工事現場内不発弾処理（3発目）日程

1 発見年月日	令和2年4月29日（水）2時10分頃
2 発見・処理現場	那覇空港第一滑走路工事現場内
3 弾種・数量	米国製 250 kg爆弾（1発）
4 処理方法	信管離脱による安全化
5 処理日	<p>令和2年5月3日（日）から5月4日（月）</p> <p>101 処理隊・那覇市・工事業者現場入り 23：30</p> <p>現地対策本部設置 00：40</p> <p>交通規制開始 00：50</p> <p>処理開始予定 01：00</p> <p>終了予定時刻 05：00（※予定）</p> <p>※午前5時までには処理が完了しなかった場合は、処理を一時中断し翌5日（火）の未明より処理再開する。</p>
6 処理壕	<p>構造：直径3^{メートル}×高さ3^{メートル}</p> <p>（ライナープレートを使用した簡易な処理壕）</p>
7 避難対象区域	半径700mの円内の区域（資料3参照）、上空780m
8 避難世帯数等	<p>一般世帯：0世帯 事業所：約180事業所</p> <p>避難者数：約360人 ※参考人数。</p> <p>※夜間処理実施するため、事業所への影響なし。</p>
9 住民避難場所	住民避難がないため、避難所設置なし。
10 交通規制道路	避難対象区域内及び周辺道路（資料3参照）
11 広報活動	<p>報道機関へ広報依頼、当日看板の設置</p> <p>那覇市ホームページへの掲載等</p>
12 終了合図	関係機関への連絡
13 処理参加機関	陸上自衛隊第101処理隊、沖縄総合事務局、沖縄県、豊見城警察署、那覇市消防局、那覇市、那覇空港事務所、那覇空港ビルディング株式会社、沖縄都市モノレール株式会社、那覇港管理組合、世紀東急工業・矢部土建特定建設工事共同企業体
14 現地対策本部	<p>令和2年5月4日（月）午前00時40分 設置</p> <p>場 所 沖縄都市モノレール株式会社 会議室</p> <p>（那覇市字安次嶺377-2）</p> <p>本 部 長 総務部参事兼消防局次長 比嘉 義樹</p> <p>当日連絡先 携帯電話 080-9811-9143</p>

資料3 現場周辺広域図（案）



【協議会及び現地対策本部】
沖縄都市モノレール株式会社本社

避難半径：700m
事業所数：約180事業所

那覇空港駅